

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2014年1月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2014年1月1日発行 通巻249号(毎月1回発行)

小さな事故も見逃さず

今年こそは、事故0を達成しよう

1月号 目次

- ・ 目次 2
- ・ 新年のご挨拶 吉田 哲治・広木 国昭 . . . 3
- ・ 花博士の花便り 中原 紀代治 4
- ・ ハイキングリレーエッセイ 佐川 美枝子 5
- ・ おすすめの本 編集部 6
- ・ 県連便り 7
- ・ 1・2月予定 8

表紙説明

新年号の表紙にふさわしい写真を探しました。今回は山行報告も支援報告もありません。世界遺産になり、何かと話題の多い富士山ですが、新年号の表紙には当たり外れが無く、やっぱり富士山かと思いました。

ところが、富士山の写真は撮った記憶がなく、何とか探した一枚です。

新年のご挨拶

理事長 吉田 哲治

新年あけましておめでとうございます。

日頃より県連活動へのご協力に感謝申し上げます。また、NPO 法人ちば労山ゆうへのご支援・ご協力ありがとうございます。ゆうとしての活動も今年で3年目になりますが、引き続き被災地・被災者に寄り添う支援活動を続けてまいりますので、今後ともよろしく願い申し上げます。

昨年は、2月の代表者会議がきっかけで東葛地区の会による交流山行が持たれたのが、強く印象に残っています。その山行がちばニュースに報告されて楽しく拝見させていただきました。災害支援の際にも多くの声があったように、労山の良いところはこのように横の繋がりが強いところであり、他の山岳団体には無いところです。今後このような交流山行が、東葛地区のみならず広く活発に行われることを期待しております。

さて、昨年は労山全体で14名もの方が山岳事故で亡くなっています。これは最近では2009年の19名に次ぐものであり、まさに非常事態とも言えるものでした。幸い千葉県連では重大事故はありませんでしたが、9件の事故が発生しており、重大事故につながる要因をはらんでいる事故もありました。教育遭対部を中心として事故防止の取り組みは行われていますが、会員一人ひとりが事故は絶対に起こしてはならないという決意のもと、この冬山を楽しんで欲しいと思います。

今年も県連活動へご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

.....

本年もよろしく願います

会長 広木 国昭

昨年中は大変お世話になりました。

本年もよろしく願います。

2013年度は、21会767名でスタートしました。この1年間、各会・クラブの皆さんに積極的に組織拡大に取り組んでいただきました。その結果、昨年11月末の会員数が若干ではありますが、前年度を上回り「770名」となりました。しかし、残念な報告もありました。千葉県連盟の中心として活動していただいた会が退会しました。これは多くの会・クラブが直面している高齢化、後継者不足の問題です。新しい仲間を迎える活動、迎え入れることの出来る会・クラブの建設、そして何より既存の会員が、楽しい山行の出来る山仲間がいる事が大切だと思います。

千葉県連は、各会・クラブの皆さんのお役にたてる事を、大切に活動し心掛けて行きたいと思っております。

今年も、参加ご協力をお願いいたします。

年度末、この時期は、カンツバキ・ヤツデが一番目立っていますが、花よりも赤い実が主役、マンリョウ、センリョウ、ナンテンなどが、正月の縁起物に使われます。ピラカンサと呼ばれる、赤い実のヒマラヤトキワサンザシ、橙色のタチバナモドキは、原産地が違います。マユミ、ベニシタンは庭で、山では、大木のイイギリの実、シロダモ、は、花と実が目立ちます。

一両～万両の実について取り上げてみました。

*マンリョウ（万両）ヤブコウジ科 ヤブコウジ属

葉の下に実が付き千葉の山で良く見かけます、花は白で7月頃咲きます。私の庭でも、ヒヨドリなどの小鳥が運んで自生しています、シロミノマンリョウも1本が実をつけています、千葉の山では、葉の大きいオオバノマンリョウも見られます。

*センリョウ（千両）センリョウ科センリョウ属 この木も庭に小鳥が運んで来て実が付いています。花は少し黄色の地味な花が6～7月に咲きます。マンリョウとの違いは葉の上部に実を付けます。キミノセンリョウも有り、正月の生け花に使われます。

*カラタチバナ（百両）ヤブコウジ科 ヤブコウジ属

千葉の開けた低木の下で良く見かけます。葉が細長いのが特徴です。園芸種では、白い実のカラタチバナを見ます。

*ヤブコウジ（十両）ヤブコウジ科 ヤブコウジ属

小さいリンゴ見たいな実が着きます。正月の松竹梅の鉢植えの下草に良く使われる。千葉の山で良く見かけます。関西に多い地を這うような少し大きいツルコウジも有ります。

*ツルアリドウシ、（一両）アカネ科 ツルアリドウシ属

地を這うような蔓性の植物でトゲはありません。花は二個ずつ咲きますその二つが壺個の実になります。その証拠に実に二つ目が見えます。一両はアリドウシと言う人がいますが、木の高さから、十両や百両より丈が高いのでツルアリドウシが一両だと私は思います。



ヤツデ



シロダモ



オオバノマンリョウ

今年心に残った山 (2013年)

松戸山の会 佐川美枝子

かねてより、行きたいと思っていた紅葉の涸沢、この時期になると新聞、テレビで放映される。

山行日は荒天に恵まれ、涸沢カールの紅葉、色とりどりのテント、仰ぎ見る涸沢岳、涸沢槍、前穂高岳と吊尾根と眺望は限りなく雄大でした。

下りは横尾山荘にもう一泊するので、パノラマコースにする。岩場、くさり、急な階段で注意しながらゆっくりと進む、途中屏風の頭の上に槍ヶ岳がくつきりと見え、下界一面は色とりどりの紅葉で素晴らしかった。

屏風の頭に行った方の話では360°の眺望だったそうです。

これから自分合った登山を続けたいと思います。

お知らせ

◆ 千葉県連盟総会について

- 1、日 時 2014年3月2日(日) 12時～17時
- 2、会 場 千葉県スポーツセンター(予定)
- 3、総会準備 ① 議案書作成 ・1月理事会で提案・討議
② 役員選出 ・2月理事会で最終選出
③ 総会役員選出 ・議長 2名 書記 2名

(注) 今総会は、2012年度(第46期)総会で規約を改正し、隔年実施とした後、第1回目の総会です。2年間の活動総括・方針を討議・決定します。準備、当日の運営も大変になると思います。
会員の皆様のご協力をお願いします。

◆ 全国連盟総会について

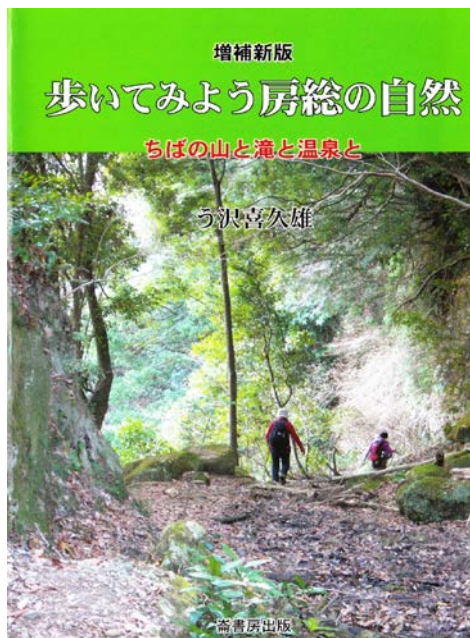
- 1、日 時 2014年2月15日(土) 16日(日)
- 2、会 場 晴海グランドホテル
- 3、代議員 千葉県連選出代議員 3名
- 4、傍聴者 希望者は、1月17日までに連絡を御願います。
- 5、永年功労章 入会20年の会員の表彰です。各会代表者からの推薦をお願いします。

(問い合わせ・連絡は、千葉県連広木まで)

増強新版紹介

「歩いてみよう房総の自然」 う沢 喜久雄著

ふわくハイキングサークルの会長・う沢 喜久雄さんの「歩いてみよう房総の自然」を紹介します。う沢さんは紹介するまでもないと思います。千葉県連発足から中心メンバーとして活動し、特に自然保護委員長として房総の自然を守る運動の先頭に立ってきました。



1300円（税別）
広木まで

う沢さんの著書は、単なるガイドブックではない。「自分の足で汗を流し、目で山波を見て、肌で澄んだ風を実感してはじめて房総の自然を、県民共有の財産として次代に遺す運動の大きな流れを作る事になると確信します」と、鶴沢さんは語る。

（ふわくハイキングサークル会報NO364より）

著書紹介

- ・「ちばの温泉——地湯ってきちゃう」
- ・「房総酒蔵めぐり」
- ・「ちば滝めぐり」
- ・「歩いてみよう房総の自然——ちばの山と滝と温泉と」

◆ 問い合わせ：千葉県勤労者山岳連盟ホームページ事務局への問い合わせ まで

：千葉県連盟 広

木まで

「栃木の山150」 宇都宮ハイキングクラブ（栃木県勤労者山岳連盟）発行

2004年に発行された「栃木の山140」の増補改訂版です。栃木県内のハイキング・登山コースを「那須・塩原」南会津・鬼怒「日光」「前日光・県央」・「八溝・芳賀」「足尾・安蘇」の6地域に分けて紹介している。

更に、散策路・遊歩道・首都圏自然歩道・関東ふれあいの道・自然研究路・滝や源流巡り、なども紹介している。

「自然にやさしい山歩き」・「自然をいたわるハイキング」を心掛けてほしい、との強い思い。

※ 宇都宮ハイキングクラブは

1981年創立「安全に、楽しく、すべての人に自然を」をモットーに輪を広げて来た。宇都宮を中心に、約300名の大型クラブです。

※ 本書の問い合わせ：広木まで（在庫 25冊あり）

1800円+税



県連たより

県連盟連絡先

- ◎ 千葉県勤労者山岳連盟事務所
〒262-0033
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18
レジデンス幕張台 101 号室
TEL・FAX： 043-306-1190
Eメール：rousanchiba@grape.plala.or.jp
JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分
(県連事務所に常駐者はいません)
- ◎ 千葉県連ホームページ
<http://www.cwaf.jp>
県連盟への問い合わせは、上記ホームページ
事務局への問い合わせまで
- ◎ 事故一報送付先
教遭委員長・岡田 賢一
ken-ichi@f4.dion.ne.jp
Fax：043-271-4704
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず
送付の事。
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先
機関紙委員会・広木 国昭
danphiro@zpost.plala.or.jp
- ◎ 連盟費振込み先
郵便振替口座 00160-3-481509
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東日本大震災・支援金振込み先
口座番号：ゆうちょ銀行
00240-8-98419
加入者名：NPO法人 ちば労山ゆう
代表者 吉田 哲治
- ◎ その他、県連盟、全国連盟への、ご意見
問い合わせなどは・広木まで

NPO法人「ちば労山ゆう」

- ◎ 「ちば労山ゆう」への入会は
千葉県連盟ホームページから
入会出来ます。
 - ・入会申し込みは
<http://www.cwaf.jp/contact/10-2/>
 - ・「ちば労山ゆう」への問合せは
<http://www.cwaf.jp/contact/09-3/>
- ・入会情報（11月末）

正会員数	109名
賛助会員数	165名
合計	235名

常時、会員を募集しています。
入会連絡は、上記アドレスまで！
- 新年度のNPO「ゆう」支援活動の
お知らせ
 - ・3月15日（土）・16日（日）
に実施します。

支援物資は常時販売中です。
下記アドレスに連絡を！
- 三陸・気仙沼直送の支援物資は
支援物資担当・広木までどうぞ
「おさしみわかめ」
「さしみこんぶ」
「くきわかめ」
「すき昆布」
「とろろこんぶ」
常時在庫あり、宅配相談下さい
danphiro@zpost.plala.or.jp
090-8316-2020

県 連 活 動 予 定 表

1月	行事予定	2月	行事予定
1	水	1	土
2	木	2	日
3	金	3	月 女性委員会
4	土	4	火 役員会
5	日	5	水
6	月	6	木
7	火 役員会	7	金
8	水	8	土
9	木	9	日
10	金	10	月
11	土	11	火
12	日	12	水
13	月	13	木
14	火	14	金
15	水	15	土 全国総会
16	木 県連理事会	16	日 (晴海グランドホテル)
17	金	17	月
18	土	18	火
19	日	19	水
20	月 救助隊定例会	20	木 県連理事会
21	火	21	金
22	水	22	土
23	木	23	日
24	金	24	月 NPO役員会
25	土 第30回房総ロングハイク	25	火
26	日 "	26	水
27	月 教遭委員会	27	木
28	火	28	金
29	水		
30	木		
31	金		

発行者：千葉県勤労者山岳連盟

〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18

レジデンス幕張台 101号室

TEL・FAX 043-306-1190 (事務所には常駐者はいません)

発行責任者：吉田 哲治 編集責任者：広木 国昭

問い合わせ先：千葉県勤労者山岳連盟ホームページ 事務局への問い合わせ